

HSBC ユーロランド 中小型株式オープン

追加型投信／海外／株式

償還交付運用報告書

満期償還（償還日 2019年2月20日）

作成対象期間

（2018年2月21日～2019年2月20日）

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ユーロランド中小型株式オープン」は、2019年2月20日に満期償還を迎えました。

当ファンドは、ユーロ建てのルクセンブルク籍証券投資法人の投資信託証券への投資を通じて、ユーロ圏の中小型株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す投資方針に沿い、運用を行いました。ここに運用経過と償還内容をご報告いたしますとともに、これまでのご愛顧に対し厚くお礼申し上げます。

| 償還日（2019年2月20日） | |
|-----------------|------------|
| 償還価額 | 10,991円42銭 |
| 純資産総額 | 92百万円 |
| 第5期 | |
| 騰落率 | -17.7% |
| 分配金 | －円 |

（注）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、弊社のHP（ホームページ）で下記の手順でご覧いただけます。

＜閲覧方法＞

右記URLにアクセス⇒HP左上の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書（全体版）」の一覧の最新の運用報告書（全体版）を選択すると、当該運用報告書（全体版）を閲覧・ダウンロードすることができます。

※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

▶運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

HSBC投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

《お問い合わせ先（クライアントサービス本部）》

電話番号：03-3548-5690

（営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.com/jp

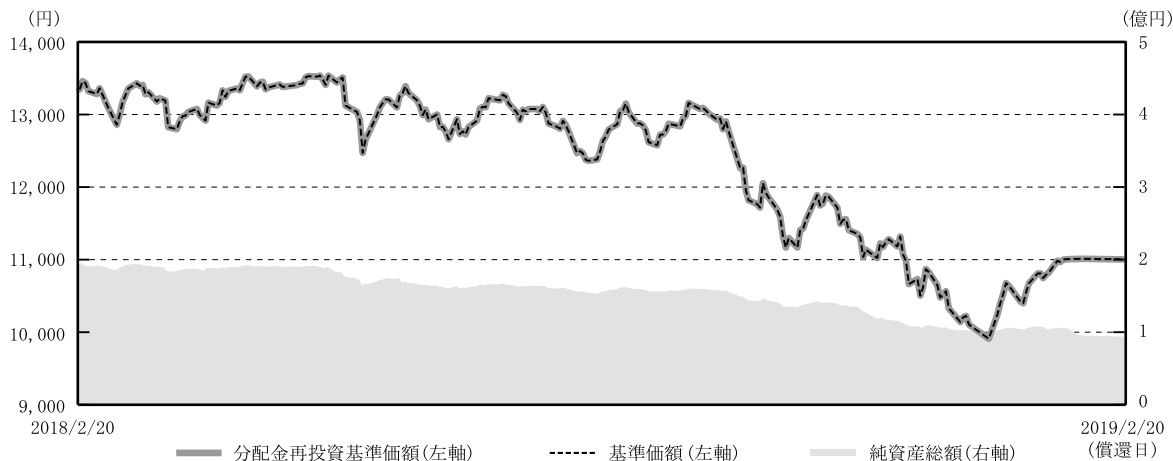


HSBC
Global Asset
Management

◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第5期：2018年2月21日～2019年2月20日)



【基準価額・騰落率】

第5期首： 13,351円

償還日： 10,991円42銭（既払分配金：一円）

騰落率： -17.7%（分配金再投資ベース）

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するか否かについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、それぞれのお客様の損益の状況を示すものではありません。

・分配金再投資基準価額は、期首（2018年2月20日）の値を基準価額と同一となるよう指数化しております。

基準価額の主な変動要因

(第5期：2018年2月21日～2019年2月20日)

<上昇要因>

比較的高い組入れを維持した不動産会社のTAGインモビリエン、コールセンター運営のテレパフォーマンスなどの株価が上昇したことが基準価額にプラスに寄与しました。

<下落要因>

ITコンサルティング会社のソプラ・ステリア・グループ、オンライン広告やウェブサイト運営を手掛けるシュトロアーなどの株価が下落したことがマイナスに寄与しました。また、為替市場でユーロが対円で下落したこともマイナスに働きました。

1万口当たりの費用明細

| 項目 | 第5期 | | 項目の概要 |
|-----------------------|---------------------|------------|---|
| | 2018/2/21～2019/2/20 | | |
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 153 | % 1.242 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （投信会社） | (48) | (0.389) | ファンドの運用等の対価 |
| （販売会社） | (100) | (0.810) | 分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 |
| （受託会社） | (5) | (0.043) | 運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 0 | 0.004 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| （投資信託証券） | (0) | (0.004) | |
| (c) その他費用 | 42 | 0.342 | (c) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 |
| （保管費用） | (17) | (0.140) | 海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用 |
| （監査費用） | (10) | (0.077) | 監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 |
| （その他） | (15) | (0.125) | 振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等 |
| 合計 | 195 | 1.588 | |
| 期中の平均基準価額は、12,322円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

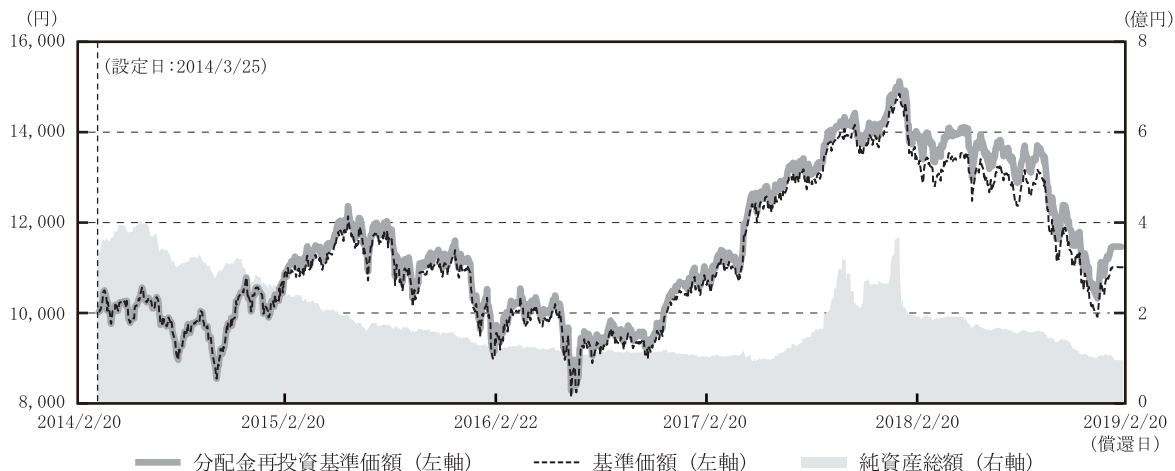
(注) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 委託者は2018年2月1日から2019年2月20日までの期間に、管理会社より4,547.78米ドルのマネジメントフィーを受領しました。

最近5年間（設定来）の基準価額等の推移について（2014年3月25日～2019年2月20日）



- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を再投資したものとして計算しております。実際のファンドにおいては、分配金を再投資するか否かは受益者ごとに異なり、また課税条件によっても異なるため、分配金再投資基準価額は一律にそれぞれの受益者の損益状況を示すものではない点にご留意ください。
- ・当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

| | 2014/3/25 設定日 | 2015/2/20 決算日 | 2016/2/22 決算日 | 2017/2/20 決算日 | 2018/2/20 決算日 | 2019/2/20 償還日 |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 基準価額（円） | 10,000 | 10,819 | 9,380 | 10,601 | 13,351 | 10,991.42 |
| 期間分配金合計（税込み）（円） | — | 200 | 0 | 0 | 300 | — |
| 分配金再投資基準価額の騰落率（%） | — | 10.2 | △13.3 | 13.0 | 28.8 | △17.7 |
| 純資産総額（百万円） | 309 | 235 | 116 | 100 | 189 | 92 |

- ・分配金再投資基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資したものとして計算しております（小数点第2位以下四捨五入）。
- ・騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、2015年2月20日の騰落率については、設定日以降当該日までの値を表示しております。

投資環境について

【株式市況】

設定日から2017年末までのユーロ圏の中小型株式市場は、上下動を繰り返しながらも、上昇基調をたどりました。この間は、世界経済が順調に拡大し、主要国の株式市場が上昇傾向となる中で、ユーロ圏では、欧州中央銀行（ECB）の量的緩和による流動性の供給が株式市場を下支えしました。2018年は世界経済の減速懸念、米中貿易摩擦激化への懸念を背景に、世界のリスク資産全般が売られる中で、ユーロ圏中小型株も下落しました。英国の欧州連合（EU）離脱を巡る混乱もマイナス要因となりました。2019年に入ると、米国の金利先高感の後退などを背景に、主要国の株式市場が持ち直す中で、ユーロ圏中小型株式も値を上げました。

【為替相場】

通貨ユーロは対円で2016年半ばまでは下落基調となりました。この間は、ギリシャのユーロ離脱懸念、ECBによる金融緩和の強化などがユーロの下落要因となりました。2016年半ば以降は、ユーロは対円で緩やかに値を上げる展開となりました。ユーロ圏の景気回復とECBによる金融政策の正常化に向けた動きがユーロを下支えしました。

ポートフォリオについて

<HSBC ユーロランド中小型株式オープン>

ユーロ建ての「HSBC グローバル・インベストメント・ファンド・ユーロランド・エクイティ・スモーカー・カンパニーズークラスXC」（「HSBC GIF ユーロランド中小型株式」）を高位に組み入れたほか、上場投資信託（ETF）等に投資しました。

<HSBC GIF ユーロランド中小型株式>

国別では、フランス、ドイツを一貫して高位で組み入れました。業種別では、資本財・サービスや金融、一般消費財・サービスを相対的に高めの組入比率で維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

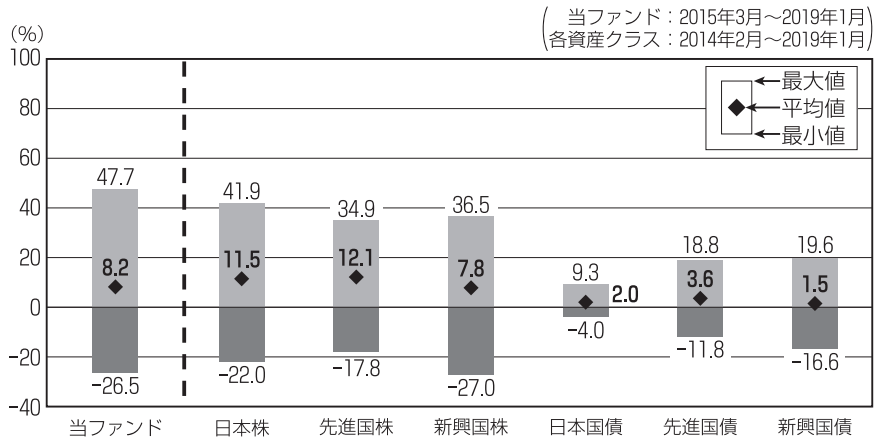
◆お知らせ◆

当ファンドは、2019年2月20日をもちまして信託期間を終了し、満期償還いたしました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

◆当ファンドの概要◆

| | |
|-------------|--|
| 商 品 分 類 | 追加型投信／海外／株式 |
| 信 託 期 間 | 2014年3月25日～2019年2月20日 |
| 運 用 方 針 | 主として、ユーロ建てのルクセンブルク籍証券投資法人の投資信託証券への投資を通じて、ユーロ圏の中小型株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 |
| 主 要 投 資 対 象 | ユーロ建てのルクセンブルク籍証券投資法人「HSBC グローバル・インベストメント・ファンドーユーロランド・エクイティ・スモーカー・カンパニーズークラスXC」（「HSBC GIF ユーロランド中小型株式」）に投資します。また、ETF（上場投資信託）にも投資します。 |
| 運 用 方 法 | <ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資を通じて、ユーロ圏の中小型株式等（ADR、GDR等を含みます。）に投資します。 ・「HSBC GIF ユーロランド中小型株式」の投資比率を高位に保つことを基本に運用を行います。 ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 |
| 分 配 方 針 | <p>年1回の決算時（毎年2月20日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ② 分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 ③ 留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 |

◆ (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較 ◆



グラフは、当ファンドについては上記記載の期間、他の代表的な資産クラスについては上記記載の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を表示し、定量的に比較できるよう作成したものです。なお、代表的な資産クラスのすべてが当ファンドの投資対象になるとは限りません。

- ・当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
- ・騰落率は直近月末から60ヶ月（当ファンドは上記記載の期間）遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値と異なります。

【各資産クラスの指数】

日本株：東証株価指数(TOPIX) (配当込み)
 先進国株：MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース)
 新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
 日本国債：NOMURA-BPI 国債
 先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース)
 新興国債：JP モルガン GBI-EM グローバル・ディバーシファイド (円換算ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。
 ※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

◆当ファンドのデータ◆

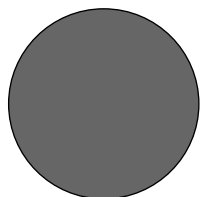
(2019年2月20日現在)

当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

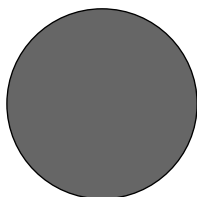
信託終了日における有価証券等の組入れはありません。

○資産別配分



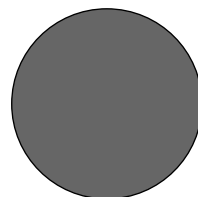
現金・預金・
その他 100.0%

○国別配分



日本 100.0%

○通貨別配分



日本円 100.0%

- ・配分は当ファンドの純資産総額に対する比率です。
- ・国別配分は、国・地域別による配分です。

○純資産等

| 項目 | 償還日 2019年2月20日 |
|------------|-------------------|
| 純資産総額 | 92,306,818円 |
| 受益権総口数 | 83,980,764口 |
| 1万口当たり償還価額 | 10,991円42銭 |

(注) 期中における追加設定元本額は13,452,739円、一部解約元本額は71,619,961円です。

◆指数に関して◆

<「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について>

▶東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利および東証株価指数（TOPIX）の商標または標章に関するすべての権利は、株式会社東京証券取引所が有しています。なお、当ファンドは、株式会社東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、株式会社東京証券取引所は、当ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

▶MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）

▶MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCIコクサイ・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc. が公表しているインデックスで、その著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

▶NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

▶FTSE世界国債インデックス（除く日本、円換算ベース）

FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

▶JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円換算ベース）

JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、J.P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。